令和７年度庁議報告事項	
第２回庁議（２０２５年４月２２日）	企画部企画課

【件名】ＳＤＧｓの推進について

【要旨】

区では、ＳＤＧｓの推進に向けて、様々な取組を行ってきたところである。ついては、これまでに取り組んできた内容や今後の予定、中野区におけるＳＤＧｓの進捗状況について、以下のとおり報告する。

記

1 SDGsの推進に向けた取組

(1)なかのSDGsパートナーシップ制度

①制度概要

ＳＤＧｓに関する知識の普及及び中野区基本構想で描くまちの姿の実現に向けた取組の拡大に資することを目的として、中野区において地域課題の解決及びＳＤＧｓに関する取組を行う企業や団体等を「なかのＳＤＧｓパートナー」として登録する制度である。

②登録団体数

３９（令和７年（２０２５年）３月３１日現在）

③なかのＳＤＧｓパートナー一覧

別紙１のとおり

④パートナー交流会

第１回　令和６年（２０２４年）３月２２日（金）　参加者２２名
第２回　令和６年（２０２４年）８月　８日（木）　参加者１７名
第３回　令和７年（２０２５年）３月１７日（月）　参加者１６名

(2)区民向け啓発イベント

令和６年（２０２４年）９月２３日（月）に、ＳＤＧｓカードゲームイベントを中野区役所１階ナカノバで開催した。より効果的にＳＤＧｓの普及・啓発活動を推進していくために、区民向けＳＤＧｓイベント（ＳＤＧｓアドベンチャー）を令和７年（２０２５年）１１月頃に開催予定のなかのエコフェアと同時開催する予定である。

(3)職員向け研修

日時：令和６年（２０２４年）１２月９日（月）１３時３０分～１７時
受講者：２９名

研修内容：ＳＤＧｓに関する基礎知識についての講義
ＳＤＧｓカードゲームを通じたワークショップ

２ SDGsの進捗状況

中野区基本構想の理念である「誰一人取り残さない」という考え方や協働・協創の推進は、ＳＤＧｓの目標や方向性と一致するものであることから、中野区基本構想の理念に基づき中野区基本計画に定める各施策の取組を着実に推進していくことにより、ＳＤＧｓの推進を図ってきたところである。そのため、ＳＤＧｓの進捗状況については、中野区基本計画に定める各施策の成果指標の進捗状況により把握することができると考えられる。ＳＤＧｓのゴールに関連する各施策の成果指標の進捗状況は、以下のとおりである。

SDGsのゴールと関連する各施策の成果指標の進捗状況（詳細は別紙2のとおり）

SDGsのゴール	◎	○	●	△	―	合計
17　パートナーシップで目標を達成しよう	19	56	2	34	1	112
11　住み続けられるまちづくりを	5	19	0	10	0	34
4　質の高い教育をみんなに	8	16	0	6	0	30
3　すべての人に健康と福祉を	1	7	2	8	0	18
10　人や国の不平等をなくそう	5	9	0	2	0	16
16　平和と公正をすべての人に	5	8	0	3	0	16
9　産業と技術革新の基盤をつくろう	0	8	0	4	0	12
1　貧困をなくそう	1	5	0	4	0	10
8　働きがいも経済成長も	3	4	0	3	0	10
12　つくる責任つかう責任	1	5	0	3	0	9
13　気候変動に具体的な対策を	0	5	0	4	0	9
2　飢餓をゼロに	3	1	1	3	0	8
15　陸の豊かさも守ろう	0	4	0	1	1	6
5　ジェンダー平等を実現しよう	0	2	0	1	1	4
6　安全な水とトイレを世界中に	1	1	0	1	0	3
7　エネルギーをみんなにそしてクリーンに	0	2	0	0	0	2
14　海の豊かさを守ろう	0	1	0	1	0	2
合計	52	153	5	88	3	301

［関連する施策の多い順］

（凡例）◎：「２０２５年度目標値」を達成している指標
○：基本計画策定時の値から現状値が向上している指標
●：基本計画策定時の値から現状値に変更がない指標
△：基本計画策定時の値から現状値が低下している指標
―：測定年度到達前により測定不可の指標

なかのSDGsパートナー一覧

登録No.	登録期	企業・団体名	所在地	事業概要	地域課題の解決・SDGsの推進に向けた取組	SDGsゴール
001	第1期	株式会社東京 アスレティッククラブ	中野2-14-16	・会員制総合スポーツクラブの運営 ・企業フィットネスの受託 ・幼稚園類似施設の運営 ・公共スポーツ施設の管理運営	・あらゆる世代における「心と身体の健康づくり」 ・医師等との連携による一生涯続けられるフィットネス ・地球環境に優しいスポーツクラブ	
002	第1期	学校法人明治大学 中野キャンパス	中野4-21-1	・教育研究活動	・ハラール認証食材の展示とお菓子の試食会 ・中野区の行政、観光協会、事業者が審査員を務める、学生が考える地域資源の編集とデザインのアイディア発表会の実施 ・中野区主催イベント「ごみゼロデー」への参加 ・「多文化共生のまちづくり」をテーマに中野区と各種イベントを開催 ・「中野ダイバーシティ・プラットフォーム」の展開	
003	第1期	ヤマト運輸株式会社 武蔵和泉営業所	中野5-52-15　1階	・小口輸送サービス(リテール部門) ・サプライチェーンマネジメント戦略の企画立案(法人部門)など	・システムを使用した柔軟で効率的な運び方の実施 ・ドローン等の新しい運び方の実証実験 ・防災訓練への参加、交通安全、防犯活動への参加 ・子ども・高齢者見守り事業 ・再配達荷物の削減施策、環境教室の実施	
004	第1期	旅屋けんたん	松が丘1-32-8-503	・介護福祉タクシー (旅ができるプレミア介護福祉タクシー)	・交通弱者の要望に応えられる、中長距離用の介護福祉タクシー事業	
005	第1期	学校法人 新渡戸文化学園	本町6-38-1	・子ども園・小学校・アフタースクール・中学校・高等学校・短大を有する総合学園の運営	・産学官福祉と連携した各種イベントを通したウェルビーイングな社会の構築 ・教育を通して、社会性の醸成や知識の修得、技能取得などの面で、子ども達に伴走して支援 ・持続可能なライフスタイルとは何かを学び、それを浸透させ、社会を変えていく人を応援	
006	第1期	東京ガスライフバル カンドー株式会社 ライフバル中野	沼袋4-38-11	・ガス・電気機器、空調機器、住宅設備機器等の販売・施工、ガス機器の修理 ・東京ガスの委託事業(ガスの検針、設備点検、移転時のガスの開栓・閉栓、ガス工事等) ・住宅の増改築・リフォームのプランニング・施工・メンテナンス ・住宅・事務所のガス設備・空調設備・給排水設備等の設計・施工	・エネファームの販売を通じた脱炭素化の推進と在宅避難時の補助電源確保によるレジリエンス機能の強化	
007	第1期	ダスキン大西屋	新井1-26-5	・ダストコントロール事業(清掃・衛生用品の販売、レンタル) ・サービスマスター事業(ハウスクリーニング、マンション・ビル清掃サービス) メリーメイド事業(家事代行・片付け・定期清掃サービス)	・モップやマット等の衛生商品のレンタルを通じたリサイクルの推進	
008	第1期	西武信用金庫	中野2-29-10	・「事業支援」「資産形成・管理支援」「街づくり支援」を行い、地域経済の発展に貢献する協同組織金融機関	・中野区の共同事業への参加(企業連携ワークショップ、シティプロモーション事業助成審査会オブザーバー) ・中野区の文化・芸術促進事業への協力(中野ミューラルプロジェクト、SCBふるさと応援団) ・中野区内の産業振興へ尽力(ビジコンなかの開催、創業セミナー開催、新創造支援ネットワーク会議へ参加、中野区産業経済融資の取扱い)	
009	第1期	かね市すず幸	沼袋1-19-11	・国内産のクラフトビールを中心としたビール販売	・規格外品を使用したクラフトビールを販売することで食品ロス問題に貢献 ・国産ホップを使用したクラフトビールを販売することで、絶滅寸前になった国産ホップの復活及び地場農業振興に貢献	
010	第1期	宮治通信工業株式会社	江原町1-18-9	・通信用機器材の製造販売	・事務所、倉庫内の照明をすべてLEDに変え、環境への負荷を低減。 ・健康優良企業認定を受賞。 ・子供たち向けの「出前授業」等を通し、製造業者としての責任等の周知活動を実施。	

なかのSDGsパートナー一覧

登録No.	登録期	企業・団体名	所在地	事業概要	地域課題の解決・SDGsの推進に向けた取組	SDGsゴール
011	第1期	有限会社 グエル・パラッシオ	中野3-48-21	・解体したい人と解体業者のマッチング事業 ・解体工事の際、建材にアスベストが含まれているかどうかの分析事業	・周辺環境に配慮した業者へ解体工事を依頼することで、廃材のリサイクル率向上。 ・アスベスト分析による危険家屋の把握と解体サポートを活用した空き家の除却促進により、災害に強く、安心・安全な生活環境と防犯意識の高いまちづくりに寄与。 ・健康被害を招くアスベストの有無を適切に分析することにより環境負荷の少ない持続可能な街づくりに取り組んでいます。	
012	第1期	社会福祉法人 東京コロニー	江原町2-6-7	・障害者の計画相談支援、就労移行・定着支援、就労継続支援、グループホーム等の事業運営、並びに就労前訓練を含む障害児の放課後等デイサービスの事業運営	・障害者の雇用や就労のための職場の提供、仕事の確保、住まいの提供、移動等の支援 ・インターネットを活用したIT技術者在宅養成講座 ・障害者芸術作品の貸出・所得支援事業 ・当法人が加盟する一般社団法人ゼンコロ(事務局を当法人が担当)を通じた、古紙回収リサイクル事業 ・各拠点における地域の社会資源とのネットワークづくり	
013	第1期	キリンホールディングス 株式会社	中野4-10-2 中野セントラルパーク サウス	・酒類製品・清涼飲料・健康食品・医薬品の製造・販売を行っているグループの経営戦略策定及び経営管理	・中野区の成人式にて、キリンビール社作成の適正飲酒に関するオリジナル動画を上映 ・適正飲酒の情報が掲載されたリーフレットと、「強い」「弱い」といった個人のアルコール体質を簡易に確認できるアルコールパッチテストを、新成人の方々に配布。	
014	第1期	株式会社YUWA ホールディングス	中央5-7-1	・生活用品の専門商社 ・家庭用品製造販売 ・システム開発・販売、及びそのコンサル業務 ・物流センター運営請負及びコンサルティング業務 ・物流センター及び製品の品質管理業務	【地域課題の解決】 1.ナカノミライプロジェクト(企業連携ワークショップ)への参加 (2018/2019/2020/2021/2022/2023) 2.シティプロモーション助成金審査会へオブザーバー参加 3. 中野区立中学校の1年キャリア授業(総合)への参加(地域企業として) 【YUWA GROUP全体の重点課題とアプローチ】 ・事業活動を行う上での重要項目をYUWA STANDARDとして定め、 YUWA STANDARDの取組を通して持続可能な社会の実現を目指している。(品質管理体制の向上と、倫理的行動の順守) 1. 地球環境保全の取組(例、業界への脱プラ推進啓発活動、環境対応商品の開発など) 2. サステナブルな社会の実現(例、開発商品の倫理的な調達の拡大など) 3. 社会的規範の遵守(例、コーポレートガバナンス体制の維持継続など)	
015	第1期	生活協同組合・消費者 住宅センター	中央5-6-2 新中野ビル7階	・新築からリフォーム、不動産や相続、借地問題の相談などの住まいのトータルアドバイザー	・太陽光発電設置工事、蓄電池設置工事、内窓及び断熱工事、高効率給湯器設置 ・耐震診断、耐震補強工事、シロアリ防除 ・とうきょうの木を利用した家づくり	
016	第1期	クックメディカルジャパン 合同会社	中野4-10-1 中野セントラルパーク イースト	・低侵襲医療機器の開発(米国本社)、販売(日本)	・フードドライブへの定期参画	
017	第1期	デコボコベース株式会社 ディーキャリア ITエキスパート 中野オフィス	中野4-7-2 SHビル3F	・個別支援計画の作成 ・相談及び援助 ・就労訓練 ・施設外就労施設外実習 ・求職活動等の支援 ・職場への定着のための支援 ・日常生活支援 ・健康管理 ・訪問支援 ・余暇活動 ・在宅でのサービス支援	・障害福祉分野における「IT関連」への就労を増やすことによる平均賃金向上と社会参画 ・地域の中小企業と協働し、社会のインフラとして活動維持できるフランチャイズ方式を採用し、IT技術への積極投資と、全国展開という規模の優位性により、新しい社会システム-福祉事業の産業化-を開発 ・農業労働力不足の補填による食料の安定供給への寄与。 ・従業員満足度の向上、労働環境の改善、多様な働き方の促進。	

なかのSDGsパートナー一覧

登録No.	登録期	企業・団体名	所在地	事業概要	地域課題の解決・SDGsの推進に向けた取組	SDGsゴール
018	第1期	トヨタモビリティ東京 株式会社	・中野坂上店 中央2−49−1 ・東中野店 東中野3−16−16 ・中野新井店 新井2−47−2 ・本社 港区芝浦4-8-3	・トヨタ車、レクサス車の販売 ・中古車販売 ・自動車リース ・自動車レンタル事業 ・自動車買取り ・自動車の点検・整備 ・自動車の部品、オイル、用品の販売 ・損害保険及び生命保険の募集 ・携帯電話(au)の販売及び加入手続 ・JAF、TS CUBIC CARD会員業務	・脱炭素社会の実現に向けた電動車(HEV・PHEV・FCEV・BEV)の推販 ・災害時における給電車両貸与 ・包括連携協定に基づいた取組 (バレーボールクリニック、職業講話、燃料電池教室)	
019	第1期	佐川急便 中野営業所	練馬区石神井町 2-36-19	・宅配便など各種輸送にかかわる事業	・安全運転基礎研修や社内ライセンス制度の導入、安全補助装置を含むハード面の強化などによる交通事故の抑止。 ・太陽光パネルを設置し、再生可能エネルギーの使用や供給。 EV(電気自動車)やハイブリットトラックの導入や効率的な物流体制の構築によりトラック使用台数を削除することでCO_2排出量を削減	
020	第1期	株式会社 SATO COMPANY	本町4-6-23	・木製パレットの回収・修理・製作、製造販売 ・産業廃棄物収集運搬	・炭素固定の国産木材を積極的に利用。 ・学校にて、遊びながら森林環境やSDGsについて知る機会の提供 ・回収したパレットを補修することによる資源の有効活用。 ・建材利用されない期間をむかえた国産人工林でパレット製造をし、カスケード利用を実施。	
021	第1期	JESCOホールディングス 株式会社	港区赤坂4-8-18 赤坂JEBL3階	・日本及びベトナムを中心とするアセアン地域において、電気設備・無線通信設備の建設	・国内外の再生可能エネルギー設備工事(太陽光、風力等)への貢献 ・太陽光発電設備事業におけるリサイクルまでのライフサイクルサポート ・老朽化インフラの更新、メンテナンス対応 ・高度情報化社会(Society5.0)に向けた無線通信工事対応 ・移動体通信(5G、6G)インフラ工事対応 ・防災減災関連工事(防災無線、河川監視)への貢献 ・社内オンライン教育システムの構築、活用 ・ダイバーシティ推進 ・女性採用率の目標設定 ・女性が継続して活躍できる環境、フォロー体制構築 ・女性や外国人社員へのキャリア支援 ・テレワークを活用した育児介護支援への取組 ・健康経営の推進	
022	第2期	デコボコベース株式会社 放課後等デイサービス ハッピー・テラス中野	中野4-7-1 野口ビル 7F	・障害児の放課後等デイサービスの事業運営 ・個別支援計画の作成 ・援助及び相談 ・余暇活動の提供	・地域の中小企業と協働し、社会のインフラとして活動維持できるフランチャイズ方式を採用し、IT技術への積極投資と、全国展開という規模の優位性により、新しい社会システム-福祉事業の産業化-を開発。 ・農業労働力不足の補填による食料の安定供給への寄与。 ・従業員満足度の向上、労働環境の改善、多様な働き方の促進。	
023	第2期	ウォータースタンド株式会社 中野営業所	中央1-38-1 アクロスシティ中野坂上 1F	・水道直結のウォーターサーバーを提供	・区民が安心して使用し、熱中症対策にもなる、『お水が汲める』給水スポットの提供。 ・教育の現場で出前授業を行い、未来の世代に環境問題の関心を持っていただく活動(ボトルフリープロジェクト)を実施。 ・水筒やタンブラーの携帯を呼びかけ、『飲む』行為をサステナブルなものにする取組を実施。	
024	第2期	合同会社ケイズ	中央5-3-11 ロイヤルプラザ中野106 号室	・清掃業を主軸とした、ハウスクリーニングや内装工事 ・警備業、設備業なども展開しており、総合ビルメンテナンスとして様々な業務をワンストップで対応	・清掃にて環境負荷の低い洗剤を使用し、有害物質の排水を削減することで安全な水処理を行っている。 ・事務所、施設、店舗などに対し継続的に適切な維持、清掃を行い建物の長寿化を進めている。 ・退去後の原状回復工事(クリーニング/内装)にて、汚れや破損している壁紙張替をするが、クロス染色という壁紙に特殊な塗料を塗り、壁紙を蘇らせ、ごみの削減に取り組んでいる。	

なかのSDGsパートナー一覧

登録No.	登録期	企業・団体名	所在地	事業概要	地域課題の解決・SDGsの推進に向けた取組	SDGsゴール
025	第2期	学校法人堀越学園 堀越高等学校 SDGs同好会	中央2-56-2	・2023年度に発足した、堀越高等学校の同好会であり、2022年度に日本初の修士号である「実務教育学修士」を取得した顧問が、SDGsについて教室内で生徒と共に学んでいる。 ・コンタクトレンズの空ケース回収活動 ・多彩なゲストに来ていただき、講演を通して普段の学校では学べないことを学習	・子ども食堂で装飾品やお菓子の詰め合わせ、食事のお手伝いをすることで、地域社会に貢献している。 ・小学校でSDGsに関する講演を実施。	
026	第2期	マルタケコーヒービーンズ	野方6-18-14	・コーヒー豆の調達、焙煎、販売 ・テイクアウト飲料の作成、販売 ・コーヒー関連用品の調達、販売	・現地の生産者に対し一定の評価基準をクリアしていれば、適切な料金での取引が約束されているコーヒー豆を基幹商品として取り扱っており、コーヒー農園が多い発展途上国・発展中進国の生活水準の向上に貢献している。 ・プラスチックごみによる環境問題に配慮し、可能な限りクラフト紙を使用した包装紙での提供を行っている。再活用方法はないかとお客さまとも一緒に考え、鉢植え植物の肥料や保温材として活用、またペットのいるお宅等の脱臭剤として活用している。	
027	第2期	生活協同組合コープみらい 東京都本部	中央5-6-2 コーププラザ新中野5F	・宅配事業（週1回の食品等の配達、週3回～のタ食宅配等。） ・店舗事業（スーパーマーケット型店舗（区内2店舗）の運営、食品を中心とした商品の販売。） ・福祉事業（サービス付き高齢者向け住宅の運営、介護サービスの提供。）	・人や社会、環境に配慮した商品を選んで使うエシカル消費に対応した商品の開発と拡大・普及の推進。容器包装と資材のプラスチック等使用量の削減。 ・誰もが参加できる地域の居場所としての「みらいひろば」（区内2カ所）や、子育て中の人たちが知り合い、交流できる子育てひろばの開催。 ・中野区内の店舗に常設の食品寄贈ボックスを設置し、フードドライブを呼びかけ。地域のフードバンク団体などと連携して、必要とされている方への支援を実施。 ・経済的に苦しい家庭の小中学生を対象とした認定NPO法人キッズドアみらい塾主催の学習支援「みらい塾」への協力（会場・資材保管場所の提供及びおやつの提供）	
028	第2期	東京都理容生活衛生同業組合 中野支部	中央1-4-8	・散髪、カット、シャンプー、シェービング等で、容姿を整える事業 ・要介護者、障がい者のご自宅へ、訪問調髪の出張サービス ・使用済みカラーチューブを支部全体で回収し、アルミ回収事業者へのリサイクルにより、その収益で車いすを購入し中野区へ寄附	・古くなったタオルを回収し、リサイクルを目的として、区内の保育園、幼稚園へ寄贈。 ・古切手、使用済みインクカートリッジを支部で回収し、中野区社会福祉協議会へ提供。 ・保育園児、幼稚園児へアタマジラミ等にならないための歌とダンスを交えた指導を行い、園児の健康的な生活と、子どもから大人までの福祉の向上に貢献。	
029	第2期	内閣府認証特定非営利活動法人　全国自動ドア産業振興会	上鷺宮3-16-5 日本自動ドア株式会社2号館3階	・福祉関係の施設を中心に市民誰もが利用する施設への自動ドア装置の製品提供と技能士等による施工までを寄付（無償実施） ・その他、自動ドアの省エネ性能や自動ドアのJISなどの啓蒙活動や、保守メンテナンス管理者試験などを実施して自動ドアの長期にわたる安全性を確保するための活動を実施	・福祉施設を中心として市民誰もが利用できる施設へ自動ドア装置を寄付することで、障がい者や高齢者、ベビーカー利用者等の通行に貢献。 ・安全のための規格があっても施工や保守が不十分では確保できないため、保守メンテナンス管理者試験を通じて、知識と技能の両方を備えた人材を育成。 ・当団体には自動ドア産業界に関わる企業が参加され、本産業に関わる最新の知見を有しており、意見交換が盛んに行われている。	
030	第2期	中野区消費者団体連絡会	若宮1-43-4	・消費者、グリーンコンシューマーのリーダーとして確かな消費者意識が持てるよう学習し、広く区民に周知することができるよう以下の活動を行っている。 ①環境に配慮した生活、ごみ減量への啓発活動や実践、学習会等の開催 ②食の安全、食育、食料自給率向上についての学習会の開催	・エシカル消費について学び実践する。 ・食品ロスをなくす活動を実施。 ・3Rを実践し、広めている。 ・地球温暖化や気候変動、その影響についての学習会を開催し、省エネ生活や、再生可能エネルギーへの切り替えを実践。 ・海や陸の自然、生物から多大な恩恵を受けてきたことを学び、自然の豊かさを守ることや、持続可能な形での消費活動に取り組んでいる。	
031	第2期	株式会社JTBコミュニケーションデザイン　中野区もみじ山文化センター	中野2-9-7	・地域の交流拠点である、公共文化施設、生涯学習施設のプロデュース ・施設運営管理	・幅広い世代に向けた、公演・講座を開催し、文化活動を始めるきっかけとなる事業を実施。小学生～高校生を中心とした「青少年」が利用しやすい環境づくり。（青少年コーナー・青少年ボランティア制度） ・魅力のある多様なジャンルの文化芸術の鑑賞事業、文化活動・創作活動を促進する事業の実施。自由に創作が行えるオープンスペース（アトリエ）を常設。生涯学習団体の活動情報等を区民とつなげる場の提供。	
032	第2期	トヨタモビリティサービス 株式会社	・中野坂上店 本町1-15-17 ・中野駅前店 中野2-8-6 ・本社 中央区日本橋浜町2-12-4	■フリート事業 ・自動車リース・車両管理サポート・メンテナンスサービス ・保険サービス・事故削減サポート・エコドライブサポート ■レンタル事業 ・レンタカーサービス・シェアリングサービス ■モビリティサービス事業 ・モビリティサービス企画開発・モビリティサービスプラットフォームの活用支援	・レンタカーやシェアカーに積極的に電動車を導入。CO2の排出削減に効果的なHEV・PHEV・BEV、水素の技術開発により走行時のCO2排出量ゼロの新型MIRAIなど、幅広いラインナップを用意している。国が掲げる「2050年カーボンニュートラル達成」に貢献するため、地球温暖化を助長する「温室効果ガス」排出量の実質ゼロを目指し、低炭素・脱炭素社会への転換を図る取組であり、中野区の「ゼロカーボンシティー宣言」の一翼を担う。 ・中野区との地域活性化包括連携協定を通じ各種社会貢献活動を実施している。災害時給電車両協定締結し区民の皆様へ災害時のお役立ちを目指している。また子供たちの明るい将来のためのスポーツ振興や職業体験等を実施している。誰もが安心・安全に暮らせる平等な社会づくり、元気な子供の将来のためのまちづくりに向けて、地域社会に根ざした活動を積極的に取り組んでいく。	

なかのSDGsパートナー一覧

登録No.	登録期	企業・団体名	所在地	事業概要	地域課題の解決・SDGsの推進に向けた取組	SDGsゴール
033	第3期	株式会社REPエージェント	中野4-10-2	・自家消費型ソーラー発電、ソーラーカーポート、蓄電池、BCP対策に関するコンサルティング業務	・自家消費型ソーラー発電、ソーラーカーポート、蓄電池のご提案と設置後のサポートを通じて、カーボンニュートラルに貢献している。	
034	第3期	不二化成株式会社	本町3-9-3	・化粧品原料と工業製品販売を軸とした卸売業	・パラリンアートへ加入し、中野区在住アーティストの応援に取り組むことで、障がい者アーティスト自らが経済的自立を目指すことを支援している。 ・AEDを設置し、住民への貸し出しも可能としている。 ・「子供110番の家」に加入し、地域の子どもの安心、安全に寄与している。	
035	第3期	株式会社SJグループ	中野5-3-24 ヴワドールビル5階	・経営コンサルタント事業 ・リユース事業 ・遺品整理事業 ・運送事業	・廃棄物を減らし、再利用可能な家電や家具等をリユース・リサイクルすることで、環境負荷を軽減する取組を行っている。 ・遺品整理やゴミ屋敷、空き家の整理を通じて、地域の住環境を整備し、地域住民が安心して生活できる環境を提供している。 ・リユース事業や遺品整理事業により、地域での雇用機会を増やし、働きやすい環境を提供することで地域経済の活性化に寄与している。また、地元企業や行政機関との連携を図り、地域コミュニティとの結びつきを強化している。	
036	第3期	公営事業株式会社	中野3-50-11	・上水道、下水道施設の運転維持管理 ・中水道施設の運転維持管理 ・ゴミ処理施設の運転維持管理 ・農業集落排水施設の運転維持管理 ・その他民間工場等の排水処理施設維持管理	・社会の変化に対応できるよう技術者従業員を対象に、計画的に教育訓練を実施することで、働きがいのある人間らしい仕事に必要な技能を備えた者を増加させることに貢献している。 ・水処理施設の運転監視を各地で請け負っており、地域の清掃活動を実施することで、住み続けられるまちづくりに貢献している。 ・快適で魅力ある住・職場環境を目指す一環として、発生した廃棄物はできる限り再利用し、廃棄物の発生を減らすことに貢献している。	
037	第3期	株式会社白寿生科学研究所	渋谷区富ヶ谷1-37-5 （区内に店舗あり） ・東中野店	・家庭用・医療用ヘルスケア機器及び健康食品などの開発並びに製造販売。 ・家庭用電位治療器（ヘルストロン）の体験型ショールーム「ハクジュプラザ」を全国約450店舗展開し、地域の健康課題にも取り組んでいる。	・ハクジュプラザを通じ、健康寿命の延伸に関わる健康情報の発信を行うことで、多くの人に健康への気づきを提供している。	
038	第3期	tomoni	野方4-28-10	・業種や企業、個人の枠を超え、「より良い環境づくり」をモットーに活動している。「仕事」を軸として企業コミュニティを立ち上げ、それぞれの強みを共有し合い、互いの価値向上を第一の目標として取り組んでいる。 ・また、地域イベントの開催を通じて、地域社会の価値を高め、住みやすい街づくりを目指しており、特に、地域で生活する女性や子どもたちが笑顔で夢を描けるような環境づくりを目指し、地域社会全体の発展に寄与している。 ・具体的な活動としては、子供向けワークショップに、建築現場で出た廃棄塗料を提供し、廃棄するはずだったモノの有効活用をしている。	・地域（中野区）のお祭り等で、こどもを対象としたワークショップを実施。ワークショップ内で、使用している塗料は、主に建築現場で出た廃棄塗料を使用しており、資源を無駄なくアップサイクルしている。 ・中野区の街中にアート壁画を増やす。壁画を作ることで、街の壁などの落書き等が減り、誰もが安全で使いやすい公共の場を作る。	
039	第3期	特定非営利活動法人 文化学習協同ネットワーク	三鷹市下連雀1-14-3 （区内に施設あり） ・若者フリースペース「まごころドーナッツ」	・1974年より、子どもたちの学習支援や不登校児童・生徒の居場所づくり、若者の社会参加や就労支援を行っている。ひとことで言うと、「自分らしく輝くために、学ぶ力を育てる、働く力を身に付ける」居場所を提供している。私たちは居場所の運営や就労研修を通して、子どもや青年たちが進学・復学や働くためのスキルを学ぶだけではなく、まわりの人と協同する力を育み、他者及び自分への信頼を取り戻すよう応援している。 ■フリースクール（小～高等部） 不登校や不登校経験のある小学生から高校年代の居場所と学びのプログラムを提供している。高校卒業資格のサポートもしている。 ■子ども・若者支援 東京都と神奈川県にて、主に厚生労働省や各自治体の委託事業として、地域若者サポートステーションや不登校支援、困窮世帯の子ども支援などを行っている。	・不登校や困窮世帯の子どもに対し、家庭訪問や学習支援、居場所の提供を行い、「教育の貧困」の解消に貢献している。 ・不登校やひきこもりなどによる孤立から学びの機会を失っている子ども・若者たちのために学びの場を設けることで、誰もが教育を受けることのできる世界に貢献している。 ・若年無業者とその家族の相談窓口を入口に、居場所から就労研修まで幅広いプログラムを実施することで、やりがいを感じながら働ける若者が増えることに貢献している。	

ＳＤＧｓに関連する各施策の成果指標別進捗状況一覧

（凡例）◎：「2025年度目標値」を達成している指標　　○：基本計画策定時の値から現状値が向上している指標
●：基本計画策定時の値から現状値に変化がない指標　　△：基本計画策定時の値から現状値が低下している指標　　―：測定年度到達前により測定不可の指標

※測定不可の指標の現状値は「―」とする。
※現状値の値が「―」の場合、基本計画策定時と最新の値を比較し進捗区分を記載。

基本目標	政策	施策		指標【出典】	基本計画策定時（該当年度）	実施計画策定時（該当年度）	昨年度報告時（該当年度）	現状値（該当年度）	2025年度目標値	進捗区分	担当部	ＳＤＧｓのゴールとの関係性																
												1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう
1	1	1	人権と多様性の尊重	①	ユニバーサルデザインの認知度【中野区区民意識・実態調査】	66.3%（2020年度）	60.7%（2022年度）	65.8%（2023年度）	73.9%（2024年度）	71%	◎	企画部				◎	◎					◎					◎	◎
1	1	1	人権と多様性の尊重	②	社会全体における男女の地位が平等だと思う人の割合【中野区区民意識・実態調査】	14.5%（2020年度）	13.8%（2022年度）	12.3%（2023年度）	14.8%（2024年度）	20%	○	企画部				○	○					○					○	○
1	1	2	多文化共生のまちづくりの推進	①	国際交流や多文化共生事業への満足度【中野区資料】	―	91.8%（2022年度）	96.7%（2023年度）	93.8%（2024年度）	95%	○	区民部				○						○					○	○
1	1	2	多文化共生のまちづくりの推進	②	文化・国際交流事業への外国人の参加割合【中野区資料】	42.8%（2020年度）	48.4%（2022年度）	51.2%（2023年度）	56.9%（2024年度）	50%	◎	区民部				◎						◎					◎	◎
1	2	3	地域における人のつながりと愛着が生まれる環境づくり	①	近所との付き合いがほとんどない区民の割合【健康福祉に関する意識調査】	21.6%（2020年度）	20.9%（2022年度）	―	―	18%	○	地域支えあい推進部																○
1	2	3	地域における人のつながりと愛着が生まれる環境づくり	②	住民同士の交流の場があると感じている区民の割合【健康福祉に関する意識調査】	32.2%（2020年度）	29.7%（2022年度）	―	―	40%	△	地域支えあい推進部																△
1	2	4	地域コミュニティを支える人材育成と団体支援の充実	①	地域活動を行っている区民の割合【健康福祉に関する意識調査】	19.6%（2020年度）	20.9%（2022年度）	―	―	25%	○	地域支えあい推進部																○
1	2	4	地域コミュニティを支える人材育成と団体支援の充実	②	地域課題の解決に取り組む団体の新規立上げ支援数【中野区資料】	15団体（2017～2020年度）	17団体（2022年度）	18団体（2023年度）	21団体（2024年度）	36団体（5年間の累計）	○	地域支えあい推進部																○
1	2	5	地域の自主的な活動の推進と環境づくり	①	区民活動センターを身近に感じる人の割合【健康福祉に関する意識調査】	16.7%（2020年度）	19%（2022年度）	―	―	20%	○	地域支えあい推進部											○					○
1	2	5	地域の自主的な活動の推進と環境づくり	②	区民活動センター集会室利用率（15施設の平均）【中野区資料】	34.4%（2020年度）	40.9%（2022年度）	47.2%（2023年度）	―	55%	○	地域支えあい推進部											○					○
1	3	6	誰もが身近に文化芸術に親しめる環境づくり	①	中野区の文化的環境に満足していると思う区民の割合【中野区区民意識・実態調査】	23.8%（2020年度）	23.6%（2022年度）	29.3%（2023年度）	31.5%（2024年度）	34%	○	区民部											○					○
1	3	6	誰もが身近に文化芸術に親しめる環境づくり	②	自ら文化・芸術活動を行っている区民の割合【中野区区民意識・実態調査】	27.7%（2020年度）	24%（2022年度）	35.5%（2023年度）	30.7%（2024年度）	43%	○	区民部											○					○
1	3	7	魅力的な地域資源の発掘・発信	①	SNSで発信した地域資源情報のインプレッション数（投稿が表示された回数）【中野区資料】	1,120,000件（2020年度）	556,710件（2022年度）	420,904件（2023年度）	1,297,662件（2024年度）	2,240,000件	○	区民部								○					○				○
1	3	7	魅力的な地域資源の発掘・発信	②	イベント・サービス実施、またはマッチングの支援件数【中野区資料】	38件（2020年度）	58件（2022年度）	71件（2023年度）	153件（2024年度）	76件	◎	区民部								◎					◎				◎
1	4	8	持続可能な地域経済の成長と働き続けられる環境づくり	①	区内民営事業所数【経済センサス基礎調査、活動調査】	12,068件（2016年）	11,962件（2021年）	―	―	12,500件	△	区民部				△				△	△	△						△

基本目標	政策	施策	指標【出典】		基本計画策定時（該当年度）	実施計画策定時（該当年度）	昨年度報告時（該当年度）	現状値（該当年度）	2025年度目標値	進捗区分	担当部	SDGsのゴールとの関係性															
												1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう
1	4	8	持続可能な地域経済の成長と働き続けられる環境づくり	②	区内従業者数 【経済センサス基礎調査、活動調査】	121,982人 （2016年）	122,974人 （2021年）	―	―	130,000人	○	区民部				○				○	○	○						○
1	4	9	商店街の活性化支援によるにぎわい空間の創出	①	買い物やサービス等利用のため、商店街へ週1日以上行く人の割合 【中野区区民意識・実態調査】	72.6% （2020年度）	66.3% （2022年度）	69.1% （2023年度）	65.9% （2024年度）	75.7%	△	区民部									△							△
1	4	9	商店街の活性化支援によるにぎわい空間の創出	②	区内商店街内の空き店舗数 【中野区商店街連合会作成資料】	545店 （2020年度）	520店 （2022年度）	517店 （2023年度）	456店 （2024年度）	449店	○	区民部									○							○
1	5	10	中野駅周辺における新たな魅力や価値の創出・発信	①	中野駅周辺を利用する際に不満を感じている区民の割合 【中野区区民意識・実態調査】	62.2% （2020年度）	49.5% （2022年度）	50.1% （2023年度）	53.5% （2024年度）	49.5%	○	まちづくり推進部												○					○
1	5	10	中野駅周辺における新たな魅力や価値の創出・発信	②	中野駅の乗車人員（1日平均）のJR東日本エリア内での順位 【鉄道事業者公表資料】	20位 （2020年度）	16位 （2022年度）	―	17位 （2023年度）	16位	○	まちづくり推進部												○					○
1	5	11	中野駅周辺まちづくりにおける都市基盤の整備と多様な都市機能の誘導	①	区が特に力を入れていると感じる施策に「駅前などの重点的まちづくり」を選択した区民の割合 【中野区区民意識・実態調査】	35.4% （2020年度）	32.2% （2022年度）	33.6% （2023年度）	34.4% （2024年度）	40%	△	まちづくり推進部												△					△
1	5	11	中野駅周辺まちづくりにおける都市基盤の整備と多様な都市機能の誘導	②	中野駅周辺における都市基盤整備（街路事業）の進捗率 【中野区資料】	23.6% （2020年度）	26.3% （2022年度）	30.8% （2023年度）	60.0% （2024年度）	55.1%	◎	まちづくり推進部												◎					◎
2	6	12	子どもの権利の尊重と理解促進	①	子どもの権利が守られていると思う区民の割合 【中野区区民意識・実態調査】	―	26.4% （2022年度）	26.1% （2023年度）	31.4% （2024年度）	30%	◎	子ども教育部 教育委員会事務局											◎					◎	◎
2	6	12	子どもの権利の尊重と理解促進	②	「自分のことが好きだ」と思う児童・生徒の割合 【中野区子どもと子育て家庭の実態調査】	小学生：69.9% 中学生：60.7% （2019年度）	―	―	小学生：70.6% 中学生：64.3% （2024年度）	小学生：75% 中学生：65%	○	子ども教育部 教育委員会事務局											○					○	○
2	6	13	一人ひとりの状況に応じた支援の充実	①	「学校は、自他の生命を大切にする心を育てている」と考える保護者の割合 【学校教育に関する保護者アンケート】	71.7% （2020年度）	74.5% （2022年度）	73.4% （2023年度）	71.8% （2024年度）	75%	○	子ども教育部 教育委員会事務局				○													○
2	6	13	一人ひとりの状況に応じた支援の充実	②	いじめの解消率 【学校生活のアンケート等】	53.9% （2020年度）	71.4% （2022年度）	63.9% （2023年度）	―	75%	○	子ども教育部 教育委員会事務局				○													○
2	6	14	子どもの貧困対策の推進	①	授業が「よくわからない」と感じる困窮層の子ども（小・中学生）の割合 【中野区子どもと子育て家庭の実態調査】	小学生：20.6% 中学生：54.6% （2019年度）	―	―	小学生：26.3% 中学生：45.0% （2024年度）	小学生：15% 中学生：50%	△	子ども教育部 教育委員会事務局	△	△															△
2	6	14	子どもの貧困対策の推進	②	「がんばれば、むくわれると思う」と答える子ども（小・中学生）の割合 【中野区子どもと子育て家庭の実態調査】	小学生：83% 中学生：77% （2019年度）	―	―	小学生：79.6% 中学生：72.9% （2024年度）	小学生：88% 中学生：82%	△	子ども教育部 教育委員会事務局	△	△															△
2	6	15	児童虐待の未然防止、早期発見・早期対応	①	虐待を理由とする一時保護の再保護件数 【中野区資料】	―	3件 （2022年度）	1件 （2023年度）	0件 （2024年度）	0件	◎	子ども教育部 教育委員会事務局																◎	◎
2	6	15	児童虐待の未然防止、早期発見・早期対応	②	要保護児童対策地域協議会への参加関係機関数 【中野区資料】	268箇所 （2020年度）	322箇所 （2022年度）	341箇所 （2023年度）	344箇所 （2024年度）	359箇所	○	子ども教育部 教育委員会事務局																○	○
2	7	16	子どもたちの「生きる力」を育む教育の充実	①	「学校は一人ひとりの児童・生徒のよさや可能性を伸ばす教育を行っている」と考える保護者の割合 【学校教育に関する保護者アンケート】	67% （2020年度）	69.1% （2022年度）	67.6% （2023年度）	66.5% （2024年度）	70%	△	子ども教育部 教育委員会事務局				△								△	△				△

基本目標	政策	施策		指標【出典】		基本計画策定時（該当年度）	実施計画策定時（該当年度）	昨年度報告時（該当年度）	現状値（該当年度）	2025年度目標値	進捗区分	担当部	SDGsのゴールとの関係性															
													1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう
2	7	16	子どもたちの「生きる力」を育む教育の充実	②	「学校・園は他の校種との接続や連携を大切にした教育を視点に授業・保育改善に努めている」と考える保護者の割合【学校教育に関する保護者アンケート】	54.5%（2020年度）＊小中連携教育の取組に対しての結果	66.1%（2022年度）	56.3%（2023年度）	56.5%（2024年度）	70%	○	子ども教育部教育委員会事務局				○													○
2	7	17	発達の課題や障害のある子どもへの教育の充実	①	「学校生活支援シート（個別の教育支援計画）の作成にあたり、学校と話し合うことができた」と思う保護者の割合【学校教育に関する保護者アンケート】	85.8%（2020年度）	84.2%（2022年度）	88.8%（2023年度）	84.4%（2024年度）	95%	△	子ども教育部教育委員会事務局				△													△
2	7	17	発達の課題や障害のある子どもへの教育の充実	②	通常の学級に在席する児童・生徒のうち、心理士による特別支援教育巡回相談で対応したケースの割合【中野区資料】	12.2%（2020年度）	7.4%（2022年度）	7.6%（2023年度）	10.3%（2024年度）	20%	△	子ども教育部教育委員会事務局				△													△
2	7	18	特色ある学校づくりと家庭・地域との協働による学校運営の推進	①	学校の授業等で活用した地域人材の人数【中野区資料】	3,060人（2020年度）	2,942人（2022年度）	3,118人（2023年度）	3,807人（2024年度）	4,865人	○	子ども教育部教育委員会事務局				○													○
2	7	18	特色ある学校づくりと家庭・地域との協働による学校運営の推進	②	「学校は、家庭・地域と協力しながら子どもを教育している」と考える保護者の割合【学校教育に関する保護者アンケート】	77.7%（2020年度）	80.5%（2022年度）	83.0%（2023年度）	80.0%（2024年度）	88%	○	子ども教育部教育委員会事務局				○													○
2	7	19	これからの学びに対応した学校教育環境の整備	①	ICTを活用して児童・生徒を指導することができている教員の割合【学校における教育の情報化の実態等に関する調査】	79.4%（2020年度）	89.2%（2022年度）	89.4%（2023年度）	—	100%	○	子ども教育部教育委員会事務局				○													○
2	7	19	これからの学びに対応した学校教育環境の整備	②	中野区立学校図書館の図書貸出冊数【中野区資料】	392,657冊（2020年度）	552,024冊（2022年度）	601,776冊（2023年度）	—	600,000冊	◎	子ども教育部教育委員会事務局				◎													◎
2	8	20	地域における子育て支援活動の促進	①	子育て支援活動に参加した区民の割合【中野区区民意識・実態調査】	4.7%（2020年度）	3.1%（2022年度）	4.8%（2023年度）	4.9%（2024年度）	10%	○	子ども教育部教育委員会事務局																	○
2	8	20	地域における子育て支援活動の促進	②	ファミリー・サポート・センター事業における利用マッチング率【中野区資料】	85.4%（2020年度）	89.6%（2022年度）	89.9%（2023年度）	94.0%（2024年度）	90%	◎	子ども教育部教育委員会事務局																	◎
2	8	21	妊娠から子育てにかかる切れ目ない相談支援体制の充実	①	妊娠届提出者に係る支援プラン作成の割合【中野区資料】	—	84.7%（2022年度）	—	95%（2023年度）	90%	◎	地域支えあい推進部		◎	◎														◎
2	8	21	妊娠から子育てにかかる切れ目ない相談支援体制の充実	②	子育てサービスを必要に応じて利用できた割合【子育て支援に関するアンケート調査】	95.6%（2020年度）	96.8%（2022年度）	93.2%（2023年度）	95.6%（2024年度）	98%	●	子ども教育部教育委員会事務局		●	●														●
2	8	22	将来を見通した幼児教育・保育の実現	①	保育所等利用待機児童数【中野区資料】	73人（2020年4月1日現在）	0人（2022年4月1日現在）	0人（2023年4月1日現在）	0人（2024年4月1日現在）	0人	◎	子ども教育部教育委員会事務局				◎													◎
2	8	22	将来を見通した幼児教育・保育の実現	②	「中野区保育の質ガイドライン」を知っている保護者のうち、ガイドラインが教育・保育に役立てられていると感じる保護者の割合【保護者満足度調査】	80.6%（2020年度）	72%（2022年度）	60.2%（2023年度）	92.8%（2024年度）	90%	◎	子ども教育部教育委員会事務局				◎													◎

基本目標	政策	施策	指標【出典】		基本計画策定時（該当年度）	実施計画策定時（該当年度）	昨年度報告時（該当年度）	現状値（該当年度）	2025年度目標値	進捗区分	担当部	SDGsのゴールとの関係性																
												1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう
2	8	23	特別な配慮を必要とする子どもとその家庭への一貫した相談支援体制の充実	①	「日頃から子どもの状況を伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができている」と考える保護者の割合【区立障害児通所支援施設保護者アンケート調査】	87.7%（2020年度）	89.7%（2022年度）	94.3%（2023年度）	84.8%（2024年度）	95%	△	健康福祉部		△		△													△
2	8	23	特別な配慮を必要とする子どもとその家庭への一貫した相談支援体制の充実	②	区立障害児通所支援施設における保護者を支援するプログラムの開催回数【中野区資料】	18回（2020年度）	7回（2022年度）	9回（2023年度）	26回（2024年度）	24回	◎	健康福祉部		◎		◎													◎
2	9	24	子育て世帯が暮らしやすい住宅・住環境の誘導	①	区内の住宅の環境に満足している子育て家庭の割合【中野区子どもと子育て家庭の実態調査】	54.8%（2019年度）	—	—	50.4%（2024年度）	60%	△	子ども教育部 教育委員会事務局																	△
2	9	24	子育て世帯が暮らしやすい住宅・住環境の誘導	②	誘導居住面積水準以上の住宅に住まう子育て世帯の割合【住宅・土地統計調査】	33.5%（2018年）	—	—	24.6%（2023年）	38%	△	都市基盤部																	△
2	9	25	子育て家庭にとって魅力的な空間・施設等の充実	①	保護者から見た「遊び・憩いの環境」の総合的な満足度【中野区子どもと子育て家庭の実態調査】	16.8%（2019年度）	—	—	25.5%（2024年度）	27%	○	子ども教育部 教育委員会事務局											○						○
2	9	25	子育て家庭にとって魅力的な空間・施設等の充実	②	子育て応援とうきょうパスポート協賛店舗数【東京都公表資料】	73店舗（2020年度）	80店舗（2022年度）	146店舗（2023年度）	152店舗（2024年度）	150店舗	◎	子ども教育部 教育委員会事務局											◎						◎
2	10	26	若者が地域や社会で活躍できる環境づくり	①	地域活動やNPOなどの活動に参加した20歳代、30歳代の割合【中野区区民意識・実態調査】	20%（2020年度）	11.5%（2022年度）	30.8%（2023年度）	18.9%（2024年度）	45%	△	子ども教育部 教育委員会事務局																	△
2	10	26	若者が地域や社会で活躍できる環境づくり	②	地域社会などでボランティア活動に参加したことがある中学生の割合【中野区資料】	60.7%（2020年度）	54%（2022年度）	53.3%（2023年度）	55.1%（2024年度）	73%	△	子ども教育部 教育委員会事務局																	△
2	10	27	社会との関わりに課題を抱える若者の相談支援体制の充実	①	子ども・若者支援センター及びすこやか福祉センターにおける若者相談対応件数(実人員)【中野区資料】	138人（2020年度）	253人（2022年度）	323人（2023年度）	457人（2024年度）	325人	◎	子ども教育部 教育委員会事務局				◎				◎									◎
2	10	27	社会との関わりに課題を抱える若者の相談支援体制の充実	②	若者相談対応により課題の解決に至った件数（実人員）【中野区資料】	31人（2020年度）	129人（2022年度）	171人（2023年度）	209人（2024年度）	192人	◎	子ども教育部 教育委員会事務局				◎				◎									◎
3	11	28	高齢者が安心して暮らし続けることができる体制の充実	①	「何かあったときに相談する相手がいる」と思う高齢者の割合【高齢福祉・介護保険サービス意向調査】	51.7%（2020年度）	52.2%（2022年度）	—	—	55%	○	地域支えあい推進部																	○
3	11	28	高齢者が安心して暮らし続けることができる体制の充実	②	地域包括支援センターを身近に感じる人の割合（50歳代以上）【健康福祉に関する意識調査】	22.9%（2020年度）	21.7%（2022年度）	—	—	30%	△	地域支えあい推進部																	△
3	11	29	高齢者を支える医療や介護・生活支援サービス等の提供体制の充実	①	主治医と十分連携が取れているケアマネジャーの割合【高齢福祉・介護保険サービス意向調査】	43%（2020年度）	47.8%（2022年度）	—	—	55%	○	地域支えあい推進部			○														○
3	11	29	高齢者を支える医療や介護・生活支援サービス等の提供体制の充実	②	「長期療養が必要になった場合に可能な限り自宅や実家で過ごしたい」人の割合【健康福祉に関する意識調査】	32.7%（2020年度）	36.4%（2022年度）	—	—	60%	○	地域支えあい推進部			○														○
3	12	30	多様な交流・つながりを育み、いつまでも活躍できる環境づくり	①	収入のある仕事を週1回以上している65歳以上の区民の割合【高齢福祉・介護保険サービス意向調査】	27%（2020年度）	25%（2022年度）	—	—	35%	△	地域支えあい推進部								△									△

基本目標	政策	施策		指標【出典】	基本計画策定時（該当年度）	実施計画策定時（該当年度）	昨年度報告時（該当年度）	現状値（該当年度）	2025年度目標値	進捗区分	担当部	SDGsのゴールとの関係性															
												1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう
3	12	30	多様な交流・つながりを育み、いつまでも活躍できる環境づくり	②	60歳代以上における地域活動を行っている割合【健康福祉に関する意識調査】	60歳代:22.7% 70歳代:38.3% 80歳以上:36.5% （2020年度）	60歳代:35.1% 70歳代:27.3% 80歳以上:35% （2022年度）	—	—	45%	△	地域支えあい推進部								△								△
3	12	31	区民が主体的に取り組む介護予防の推進	①	住民主体サービスを提供する地域団体等の数【中野区資料】	20団体 （2020年度）	21団体 （2022年度）	22団体 （2023年度）	23団体 （2024年度）	30団体	○	地域支えあい推進部																○
3	12	31	区民が主体的に取り組む介護予防の推進	②	体操や軽運動など介護予防のための通いの場への参加状況【高齢福祉・介護保険サービス意向調査】	18.9% （2020年度）	20.8% （2022年度）	—	—	25%	○	地域支えあい推進部																○
3	13	32	権利擁護と虐待防止の推進	①	「成年後見制度」という言葉や仕組みを知っている人の割合【健康福祉に関する意識調査】	34.7% （2020年度）	29.4% （2022年度）	—	—	45%	△	健康福祉部									△						△	△
3	13	32	権利擁護と虐待防止の推進	②	養護者による高齢者・障害者虐待の通報・届出に対応できた割合【中野区資料】	100% （2020年度）	100% （2022年度）	100% （2023年度）	100% （2024年度）	100%	◎	健康福祉部									◎						◎	◎
3	13	33	多様な課題を抱えている人やその家族の早期発見・早期対応の推進	①	アウトリーチチームが対応して適切な支援につなげた割合【中野区資料】	78.4% （2020年度）	84.9% （2022年度）	—	78.1% （2023年度）	85%	△	地域支えあい推進部			△													△
3	13	33	多様な課題を抱えている人やその家族の早期発見・早期対応の推進	②	自殺死亡率（10万人対）【中野区資料】	17.6人 （2016年から2020年の5年平均）	16.1人 （2018年から2022年の5年平均）	16.3人 （2019年から2023年の5年平均	17.6 （2020年から2024年の5年平均）	14.4人	●	健康福祉部			●													●
3	13	34	障害者への相談支援体制と地域生活移行を支える環境の整備	①	障害福祉サービスを利用していない理由のうち「サービスを知らない」「利用方法がわからない」の割合【障害福祉サービス意向調査】	21.1% （2020年度）	30.8% （2022年度）	—	—	10%	△	健康福祉部																△
3	13	34	障害者への相談支援体制と地域生活移行を支える環境の整備	②	入所施設から地域移行した障害者の数（2015年度以降の累積数）【中野区資料】	10人 （2020年度）	13人 （2022年度）	15人 （2023年度）	21人 （2024年度）	39人	○	健康福祉部																○
3	13	35	生活に困窮している人の自立に向けた支援の充実	①	生活保護から自立した世帯数【中野区資料】	187世帯 （2020年度）	187世帯 （2022年度）	197世帯 （2023年度）	245世帯 （2024年度）	200世帯	◎	健康福祉部	◎	◎							◎	◎						◎
3	13	35	生活に困窮している人の自立に向けた支援の充実	②	生活困窮者を対象とした就労支援を受け就労した割合【中野区資料】	5.3% （2020年度）	85.1% （2022年度）	84.9% （2023年度）	—	85.1%	○	健康福祉部	○	○							○	○						○
3	14	36	障害者の就労や社会参画の推進	①	一般就労による定期的な収入のある障害のある人の割合（15歳以上65歳未満）【障害福祉サービス意向調査】	41.8% （2020年度）	44.4% （2022年度）	—	—	45.4%	○	健康福祉部				○				○	○						○	○
3	14	36	障害者の就労や社会参画の推進	②	就労支援センターによる就職者数【中野区資料】	50人 （2020年度）	59人 （2022年度）	58人 （2023年度）	—	77人	○	健康福祉部				○				○	○						○	○
3	14	37	認知症のある人とその家族を支える環境づくり	①	オレンジカフェ等認知症の人やその家族が集える場所の設置数【中野区資料】	19箇所 （2020年度）	17箇所 （2022年度）	19箇所 （2023年度）	20箇所 （2024年度）	25箇所	○	地域支えあい推進部									○						○	○
3	14	37	認知症のある人とその家族を支える環境づくり	②	認知症の症状や基本的な対応方法を知っている人の割合【健康福祉に関する意識調査】	27.3% （2020年度）	28.1% （2022年度）	—	—	45%	○	地域支えあい推進部									○						○	○
3	15	38	誰もが身近に運動・スポーツ活動に取り組める環境づくり	①	1回30分以上の運動を週に1～2回以上行っている区民の割合【健康福祉に関する意識調査】	56.7% （2020年度）	57.1% （2022年度）	—	—	60%	○	健康福祉部			○	○												○
3	15	38	誰もが身近に運動・スポーツ活動に取り組める環境づくり	②	障害者の外出の主な目的における趣味・スポーツの割合【障害福祉サービス意向調査】	19.7% （2020年度）	28.7% （2022年度）	—	—	31.7%	○	健康福祉部			○	○												○